



潜在している力を引き出したい

校長 藤森克彦

7月から続いている緊急事態宣言の解除について報道がなされているところです。学校においてもご家庭のご協力をいただき、子どもたちの体調や感染状況が落ち着いてきております。ただ、これから寒さが増し、風邪などを含め体調管理が難しい時期となりますので、引き続き新型コロナウイルスに関する区のガイドラインに基づいて感染対策を講じてまいります。子どもたちが学校を毎日楽しみにしていることが何よりであり、新型コロナがさらに収束に向かうことを願うばかりです。

さて、我々教職員は、子どもたちのために様々な教育活動に携わっていますが、中でも「教師は授業で勝負する」と言われます。授業づくりはまさに教師の本務ですが、公教育である以上、自己流や独りよがりであってはなりません。絶えず新しい教育内容や学習教材、指導方法などを取り入れ、ブラッシュアップしていくことが求められます。特に GIGA スクールにかかわる ICT 教育は積極的に活用を試みていく最たるものだと考えます。

そこで、多くの学校では、教員が身に付けるべき指導力に向け「勉強会」を行っています。これを学校では「校内研究」と呼んでいます。授業の場面において、教える順番や時間配分をどうするか、教材やプリント・資料は何を用意するか、子どもたちに何を考えさせ何を活動させるか、理解が十分でなかった子にはどう指導するのかといったことについて、実際の授業（研究授業）を教員間で参観し協議を重ねています。

本校では、学力の源となる力、これからの複雑な社会を生き抜くための力となる「思考力」を子どもたちに着実に身に付けさせるための授業の在り方を模索してきました。そこで重要なことは、全学年を通して思考力を身に付けるための授業はどうすればいいのか、その手法を全教員が理解し実際に授業を行っていくことです。とかく学校教育は、総論として「学校は努力していますから…、工夫してやっていますから…」と言うものの、「では、何をどうしているのか」といった各論になると教員任せということがあるようです。学年間を超え同じ手法で子どもたちに必要な力を身に付けさせていく授業とはどういう授業なのか。このことを我々は問い続けながら「勉強会」を続けてきました。

ところで、これからの社会に求められる思考力（考える力）は、自分で調べ確かめながら獲得していく批判的な思考力、そして集めた情報などから新しい考え方を創っていく創造的な思考力があります。また、友達同士で助け合ったり協力し合ったりして考え合う力なども大切です。そのような力を学習場面で育てるためには、「どうしてだろう、難しいけれど自分たちで解決していきたい」と子どもたちが主体的に取り組むような学習（それを「問題解決学習」と呼んでいます）が欠かせません。そのような探究的な学習は、学習課題に対して子どもたちが情報を集め、友達同士で考えを巡らせながら話し合ったり協働的な作業をしたりしながら、自分たちなりの結論を導き出していくものです。必ずしも明確な答えや正答があるとは限りませんが、子どもから発せられる「なるほど、そうなんだ」「ナイスな考えだね」といった声は、子どもの中に潜在していた考える力が引き出されている証です。また、タブレット端末の活用がこのような学習に拍車をかけるものとなりました。漢字や計算練習のような反復練習や、知識を暗記するといった学習は基礎基本の定着に向け必要ですが、子どもたちの力をさらに伸ばすための新しい授業の在り方を今後も模索していきたいと考えます。

なお、本校の取り組みは品川区教育委員会研究学校の指定を受け、10月28日の午後、区内及び都内の教員を対象に説明する「研究発表会」を行いますので、よろしくお願いいたします。

6年「自分たちで創る大一体育祭」

6年担任 岡崎 真由美

10月15日(金)の大一体育祭に向けての活動を進めています。9月半ばから応援団を選出し、各組ごとにどんな応援にするか、団長を中心に話し合っ練習しています。タブレット端末を使って情報収集、情報共有をしている姿も各組で見られ、去年とは違う応援団の進め方の良さがあります。5年生のメンバーとも一緒に活動しているので、意見を聞いたり、「こうなふうにしよう」とリードしていたりするところがさすが6年生です。どの組もそれぞれの良さを生かした応援にできるよう工夫しています。また、リレーの選手の練習も始まりました。チームをまとめるリーダーになります。さらに全員が係活動を担当し、体育祭の運営を支える重要な役割を任せられます。学校の中心となって活動することを通して、大きく成長することを期待しています。自分たちの手で創り上げる達成感。やりたいことができたという喜び。小学校生活の最高の思い出。一人一人が輝く大一体育祭を創っていきます。



5年「真剣の中に見つけた楽しさ」

5年担任 小林 雄大

今年度は様々な制限のある夏休みでした。しかし、子どもたちはそんな中でも大いにリフレッシュして、また笑顔で登校を始めました。休み期間中に家庭で取り組んできた課題を集めたときには、どれだけ努力し、充実した取り組みなっていたかが伝わってきます。自由研究では、普段なかなか時間がなくてできないような興味や関心のある内容を一生懸命まとめた様子が見えます。担任一同、どんな研究をしてきたのか、ワクワクしながら見ていました。子どもたちに自由研究について聞くと、「ものを作ったり、それを写真に撮って記録したりすることが楽しかった」「実験したり調べたり、普段なかなかできないことができて楽しかったから、またやりたい」といった声が多く聞かれました。今回の自由研究をきっかけに新しいことにチャレンジし、知識を増やしていく楽しさを感じてくれたらうれしいです。

学校行事に関しては、避難訓練への取り組みがとても立派です。1学期から引き続きになりますが、「なんのためにやっているのか」「どのような態度で臨めばいいのか」をよく理解しています。どんな行事であってもこのような態度で取り組み、高学年として大井第一小学校の顔としてこれからも活躍していくことを期待しています。

4年「不思議を自分で確かめよう！」

4年担任 谷原 未央

理科の「水のゆくえ」では、雨上がりの校庭の様子から、「水はどうやって流れていくんだろう」「水は地面にしみこむの」「水は空気中に逃げていくのかな」など不思議に思うことを問題として取り上げました。実験方法を自分たちで考えたり、結果から考えられることをノートにびっしり記述したりと毎回積極的に授業に取り組んでいます。自分たちで問題を解決していく理科の学習の楽しさを分かってきたようです。また、タブレット端末を使い、水の流れを動画で撮って確かめる姿もありました。何度も再生したり、スローで見たり正確な実験結果を得られるように、タブレット端末を活用している子どもたちに感心しました。他の教科でもタブレット端末を活用して学習を進めています。子どもたちが活躍できる場を広げられるように工夫していきます。

3年「Let's enjoy English」

3年担任 森本 睦美

品川区では3年以上の英語の時間は、JTEの先生が英語で授業を進行します。子どもたちは知っている単語を手掛かりにして先生の話を理解していきます。意味が分からないときも、子どもたち同士で「～って言っているよ」「…って答えればいいんだよ」と優しく助け合います。低学年のときからネイティブの先生の英語の発音に慣れているので、聞く力も話す力もとても高いです。

日本や外国の話英語で暗唱する「ストーリーテリング」や、英語のフレーズを音楽やリズムに乗せて覚える「チャンツ」も大好きです。子どもたちは一つ一つの英単語や英文の意味を完全に理解していなくても、楽しみながらあっという間に覚えてしまいます。

11月6日(土)にはSHINAGAWA GLOBAL DAYがあり、クラスは限定になりますが英語の授業の公開もあります。子どもたちの様子を見にぜひご来校いただけたらと思います。

2年「みんなで成長しています」

2年担任 長澤 美寿々

2年生の子どもたちは、友達と楽しく関わりながら自分たちで学校生活をよりよくしようとする姿が見られます。休み時間には、みんなで仲間を誘い合っておにごっこやボール遊びをして楽しんでいたり、係活動の打ち合わせを進んで取り組んだりしています。

ただ遊ぶだけではありません。チャイムスタートを守るためにみんなで声掛けをすることや「廊下は走らないよ」など友達同士で当たり前のルールを教え合うことも自然とできていて、たくましくなりました。2年生になると、優しい言葉で伝え合うこともできるようになってきて、思いやりの心もぐんぐん育っています。

2学期は大一体育祭や展覧会などの行事がありますが、子どもたちが行事を通して心も体もさらに成長をしていくのが今からとても楽しみです。

1年「絶賛作成中！展覧会に向けて」

1年担任 伊藤 知美

図工の時間に展覧会の作品を制作しました。どんな課題にも目をきらきらさせて意欲的に取り組むのが、1年生のよいところです。

「さわってかくの きもちいい」では、液体粘土に絵具を混ぜて使いました。子どもたちは最初、白くてとろとろした粘土を目にして大興奮。そこに絵具を混ぜて思い思いの色を作り、感触を楽しみながら絵を描きました。大胆に腕の動きを使って形を描いていく子、指先を繊細に動かしながら細かく模様を描く子、最後まで夢中になって仕上げていました。

「なぞのいきもの コロボッコロ」では(展覧会当日のお楽しみにしたいのでほんの少しだけお伝えしますが)子どもたちの手から実に様々な「面白生き物」が誕生しています。これから手を加えて進化していきます。

その他、立体作品もあります。どうぞお楽しみに。

「ルーコラム」かかわる、創る

3年担任 青柳麻彩

3年梅組の子どもたちは、今学期より本格的に始動した当番活動や係活動に意欲をもって取り組んでいます。3年梅組では、「この係があれば、クラスがもっと盛り上がって楽しくなるよね」と学期初めに話し合い、8つの係ができました。朝の会で活動の様子をみんなに知らせたり、休み時間を使って出し物をしたりしていく中で、日に日に活動内容が豊かになっていくのが感じられます。このような活動を通して、自分一人ではできないことを周りの人に助けをもらい、支え合い、教え合う中で、できることが増えました。話し合いのときに決めたことが実現し、クラスが盛り上がって楽しく過ごすことができます。今後も楽しいこと、新しくできることが増えていくように、みんなで「かかわり」「創り上げて」いきます。



年間重点生活目標「大一 ABC を身に付けよう」

今月の生活目標

生活のめあて	チャイムスタートをしましょう
保健のめあて	うがいと手洗いをしましょう
給食のめあて	後片付けをきちんとしましょう



10月の行事予定

日付	曜日	主な行事	日付	曜日	主な行事
1	金	都民の日	17	日	
2	土		18	月	大一体育祭予備日
3	日		19	火	放送朝会
4	月	下水道キャラバン(4年)	20	水	フレンドタイム④
5	火	放送朝会 生活科見学(1年)	21	木	
6	水	応援練習①	22	金	児童集会
7	木	応援練習② 学校説明会 新一年生学校公開(5校時のみ)	23	土	
8	金	委員会(卒アル撮影)	24	日	
9	土	土曜授業 安全指導	25	月	スチューデントシティ発表会(6年)
10	日		26	火	放送朝会 避難訓練
11	月	体育祭係打ち合わせ②	27	水	午前授業
12	火	体育祭全校練習	28	木	午前授業 研究発表会
13	水	全校練習予備日	29	金	生活科見学(2年) クラブ⑤
14	木	前日準備(6年)	30	土	
15	金	大一体育祭 体育祭片付け(6年)	31	日	
16	土				

◆大一体育祭についてお知らせ◆

- ①通常授業として行いますので、学校周辺での立ち見はご遠慮ください。
- ②当日の様子を配信予定です。詳細は別途通知します。

生活指導部より 身の回りの安全に気をつけましょう

生活指導部 岸田 淳生

先日は「交通安全10日間チャレンジ」へのご協力ありがとうございました。「カードがなくても交通安全を心がけよう」という振り返りが多く、意識の高まりを感じました。また、学校で行ったヘルメット調査では自転車に乗るときにほとんどの児童がヘルメットを着用していることが分かりました。今後も横断歩道のわたり方や自転車の乗り方など交通ルールやマナーについて気を付けながら生活をしてほしいと思います。また、日暮れが早くなっています。「誰と」「どこで」「何時まで」遊ぶのかを共有することやまもるっちを携帯することについてもう一度ご確認をお願いします。

SHINAGAWA GLOBAL DAY」のご案内

品川区では、「グローバル人材の育成」の取組を広く発信する機会として、11月6日(土)に「SHINAGAWA GLOBAL DAY」を開催します。当日は本校も「グローバル人材の育成」に関する授業を公開します。

当日の時間割や取組等につきましては、10月4日(月)以降、本校ホームページをご参照ください。